

女性会 9月例会

9月例会では、岐阜協立大学 教授 竹内治彦氏を講師にお招きし、「都市から地方へ 女性たちの新しい選択肢?! 一岐阜の人口減少にどのように対策するか」と題してご講演をいただきました。

以前は20代男性が職業上の理由、20代女性は結婚によって流出するため、人口流出は男性の問題とされていたが、現在は職業上の理由による女性の流出が増えている、と人口流出の変化を説明されました。そのうえで、流出を防ぐのではなく、都市部の組織化された企業よりも力を発揮しやすく、立地にも恵まれた岐阜市の魅力によるU・Iターンを提案するべきで、そのためには会社の受け入れ態勢と社会的な意識変化が必要だと説明されました。

参加者の皆様は一同熱心に耳を傾け、講演後には活発な質疑応答がなされました。

